

児童生徒が主体的に探究し、資質・能力を高め合う学びの創造（2年次）
 ～生活科・総合的な学習の時間におけるプロジェクト型学習の考え方を基にして～



三原だるまプラン



～ちょっと好き からの もっと好き～

ちょっと好き

- ①探究テーマ設定
- ②仮の探究課題設定
- ③学習の計画
- ④ルーブリック設定
- ⑤探究

目標の具体化・成長の可視化！
 子ども自ら考えた「ルーブリック評価」

ポイント
その1

探究課題の自分ごと化！
 ショックから思いや願いを引き出す「課題の更新」

ポイント
その2

⑥ショック

題材の特性、児童の実態に応じただるまの型

もっと好き

- ⑦真の探究課題設定
※必要に応じて
ルーブリック修正
- ⑧探究
- ⑨まとめ・表現（評価）



ショック1発型



ショック多発型



ショックいきなり型

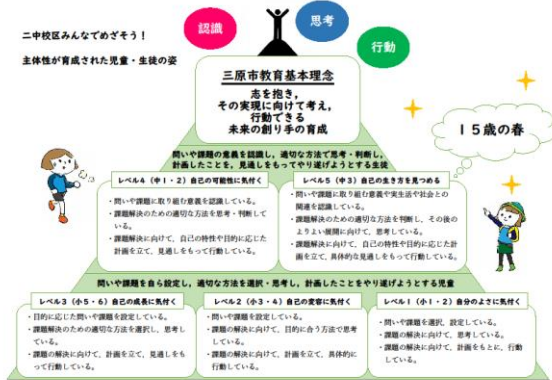


ショックいきなり多発型

ずっと好き

二中校区で育成を図る「主体性」

三原小学校の実践



第3学年 総合 三原だるまをつなげ隊！

単元の目標

三原だるまを伝承し、神明市を忘れず盛り上げるための取組を考えることを通して、地域のよさやそれを支える人々の願いや努力を理解し、自分達に何ができるかを考えることで、地域に親しみや愛着をもって貢献していこうとすることができるようになる。

仮の探究課題 「三原だるま」ってどんなだるま？

- ・地域の銘菓店の見学
- ・だるまの面相がき体験
- ・極楽寺達磨記念堂の見学



「銘菓店クイズ」で、調べたことを相互評価

楽しみにしていた神明市が今年も中止…
 神明市や三原だるまを忘れないで！

真の探究課題 だるまのお菓子が笑顔を届けよう！

- ・だるまをモチーフにした銘菓を試食し、ポップ案を作成
- ・三原市歴史民俗資料館「だるま展」に参加
- ・三原観光協会の方と連携し、イベントに作品の展示、参加

だるまの銘菓にこめられた思いを考え、試食



イベントに向け、観光協会の方とだるまの面相がき

最終ゴール

だるまの銘菓のポップやパッケージを提案！
 エキマエ神明市でだるま行列の披露！



- ★ 今年度の重点取組 ★
- ルーブリックの定期的な修正
- 振り返りの時間の充実
- ICT 機器・思考ツールの効果的な活用
- 個人の興味関心に沿った探究の実現

第二中学校の実践

第2学年 総合 未来の自分に近づこう！

単元の目標

企業調べや取材を通して生じた関心や疑問を探究することで、職業や自分に対する理解を深め、自己の将来の生き方を考えることができるようにする。

仮の探究課題

人はなぜ働くの？

6つの企業から
気になる企業を
選んで参加

- ・働くことへのイメージ交流
- ・働く理由ややりがいについて予想を立て、調べ学習
- ・地元の企業調べ
- ・地元の企業の方にインタビュー



今好きなことが将来の仕事に
直接結びつくとは限らない！

「働く」ということは思った以上に大変そうだ…

真の探究課題

自分は将来どんな人生を送りたいのか？

- ・自分の人生設計をもとに課題の設定
- ・スライド作成、文化祭での発表
- ・これから探究すべき課題のまとめ

相手意識のある内容か
どうか、相互評価



問いを更新する中で
答えを探究している
か、自己評価



最終ゴール

生き方を考えるうえでこれから必要な体験や
情報は何か、考えの発信！新たな問いの取得！

中之町小学校の実践

第1学年 生活科 ふゆとなかよし

単元の目標

冬の自然と関わる活動を通して、身近な自然の違いや特徴を見付け、遊びの面白さや自然の不思議さ、身近な自然の様子、季節によって生活の様子が変わること気付くとともに、身近な自然を取り入れ自分の生活を楽しくしようとするができるようにする。

仮の探究課題

冬には何があるのかな？

- ・冬に関するイメージマップの作成
- ・学校探検、冬見つけ(春・夏・秋との比較)
- ・落ち葉の動きから風への気付き
- ・袋を使って風集め

季節による自然
の様子の違いに
着目

冬は寒いだけだと思っていたけど、
風を生かして遊べば楽しいんだね！

真の探究課題

どんなことをしたら、冬をもっと楽しめるかな？

- ・冬の気候について話し合い
- ・冬の気候を生かした遊びを検討
- ・風車の作成、よく回る場所の調査・交流
- ・「風車おすすめマップ」の作成→掲示



他学年児童から
の感想をもらい
他者評価



他学年児童のいるところ
で風のポイント調査
→マップ作成の動機づけ

最終ゴール

寒い冬にしかできない体験を通して、自分の生活
をよりよくする「風車おすすめマップ」を他学
年に発信！学校のみならずにも楽しんでもらう。

深小学校の実践

第4学年 総合 深町魅力プロジェクト

単元の目標

地域の「人・もの・こと」について調査したり、問題の解決策について考え、実行したりする活動を通して、さまざまな問題の解消に向けて自分たちにもできることがあることを理解し、多角的な視点から、対策について考えるとともに、自らの生活や行動に生かすことができるようにする。

仮の探究課題

深町の魅力って

- ・水辺教室で地域の川の学習
- ・地域の桃・マスカット・柿農家の見学
- ・地域唯一のお菓子工房の見学



見学をきっかけに
出前授業を依頼

工房を訪問する中で、原材料から全て手
作りしていることを知り、魅力発見！



えっ！自分達が調べた深町の魅力って、
深町にずっと住んでいる人でも知らないの？

真の探究課題

深町の魅力を発信し、感謝を伝えよう！

- ・みはら環境会議浮城の方から魅力の発信方法を学習
- ・劇を取り入れたスライドづくり
- ・発表参観日で保護者や全校児童に発表



発表参観日で深町の魅力
を発信！全校児童や保護
者からの他者評価



最終ゴール

深町の魅力を地域、他地域に向けて発信！

鷺浦小学校の実践

第3・4学年 総合 さぎ島をもっとすてきな島に！

単元の目標

佐木島探検や、地域の方とのふれあい、地域での体験活動を通して佐木島のよさや問題点を知り、島のよさを広げる方法や問題点の解決方法を考え、自分たちができることに取り組むことができるようにする。

仮の探究課題

佐木島について知ろう！

- ・佐木島探検
- ・佐木島の有名なもの(みかん・メロン・磨崖和霊石地蔵)について調べ、農家や関係者の方にインタビュー



農家や関係者の方を訪問し、
直接お話を聞くことで、
地域の素敵や課題を発見！



佐木島には素敵なところも課題もある！
素敵なものがあるのに、
守る人がいなくなってきた…

真の探究課題

佐木島のためにできることは何だろう？

- ・自分たちができることについて話し合い(ポスターやリーフレットづくり・海のごみ拾い…)
- ・計画を立て、相互評価を行う中で、計画の改善
- ・制作物を完成させ、計画した活動を遂行

最終ゴール

佐木島の素敵を発信するポスターや
リーフレットを作成し、地域に発信！
ごみ拾いや農作業のお手伝いで地域に貢献！

地域の方から
コメントをいただき
他者評価